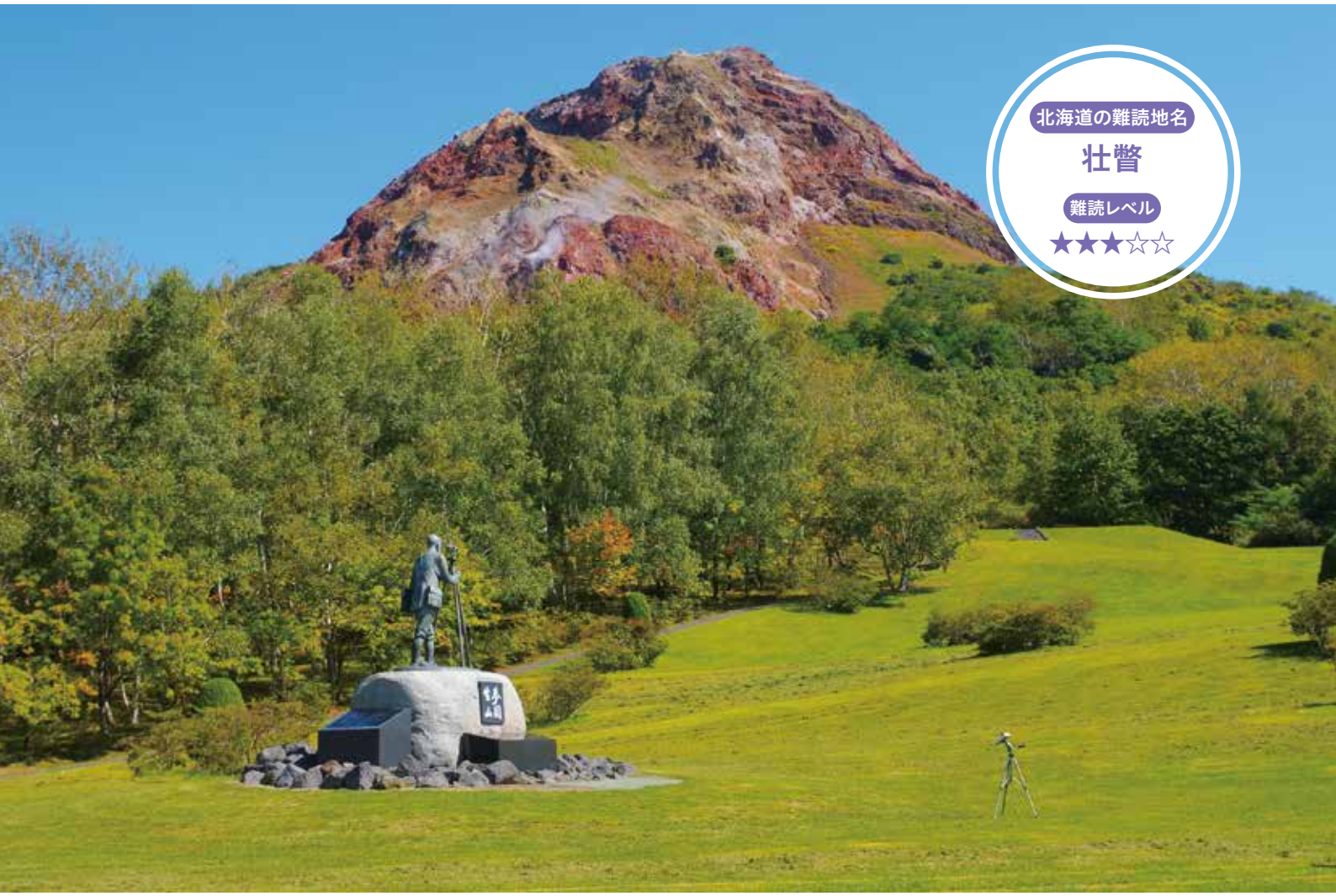
北海道の印刷

PRINTING INDUSTRY IN HOKKAIDO

10
第845号
2026年10月10日発行



北海道の難読地名
壮瞥
難読レベル
★★★☆☆

秋の昭和新山と三松正夫像（有珠郡壮瞥町昭和新山）

CONTENTS

3~5 HOPE2026盛況に開催される
6.7 HOPE2026セミナー8セッション開催される
8 HOPE2026写真グラフ
9 SR調達と公民連携でつくる地域のミライ ～選ばれる企業になるための実践講座～ In札幌 のご案内
10 令和8年度DTP技能検定受検のご案内
10 北海道最低賃金改定のご案内



北海道印刷工業組合
〒062-0003 札幌市豊平区美園3条5丁目1番15号 原ビル
TEL.011-595-8071／FAX.011-595-8072
[Website]https://www.print.or.jp [E-mail]info@print.or.jp

UD FONT
R80 古紙パルプ配合率80%再生紙を使用
GREEN PRINTING JAPAN P-30129 この印刷製品は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。
CSR
P-00023
この印刷物は、CSRに取り組む印刷会社が製作した印刷物です。

HOPE2026が盛況に開催

DX共創・デジタル革命～印刷は儲かるビジネス、紙メディアの魅力をデザインする～

北海道印刷工業組合と関連5団体で構成するHOPE実行委員会が主催するHOPE（HOKKAIDO PRINT EXPO）2026が、「DX共創・デジタル革命～印刷は儲かるビジネス、紙メディアの魅力をデザインする～」をテーマに、9月2日・3日の2日間、札幌市白石区のアクセスサッポロで開催され、会期中、展示会に2,404人、セミナーに221人、合計2,625人の来場者があり、出展者と来場者がコミュニケーションを図り、情報交流と学びの場として盛況に開催された。

HOPE2026は、情報発信の場としての展示会と学びの場としてのセミナーの2本立てで構成され、展示会は45社76小間、セミナーは実行委員会主催のパネルディスカッション、テクニカルセミナーの2セッション、出展6社提供の出展社企画セミナー6セッションの合計8セッションが行われた。

会期初日の9月2日午前9時30分から、来賓、出展者、実行委員会委員、関係者約300人が出席して開会式が開催された。


岸　昌洋 氏

最初に、主催側のHOPE実行委員会役員の紹介が行われ、主催者を代表して岸昌洋HOPE実行委員会会長（北海道印刷工業組合理事長）が、多くの来賓に臨席のお礼を述べたあと、「今年もHOPEを開催できることは偏に出展・出講いただいたメーカー・ベンダー、そして搬入・搬出、各種施工工事に携わっていただいた関係者の皆さんの尽力に感謝申し上げる。我々印刷産業の現状はマーケットの縮小、諸資材の高騰、人材不足など、挙げればきりがないほど厳しい状況下にある。加えて価格転嫁、脱炭素への取り組み、DXや働き方改革の推進など課題も山積している。このような未曽有の転換期の渦中にある我々産業が永続的な発展を遂げるためには、過去の延長線から脱却するための変革が求められている。そのためにはハードとソフトの両方に着目して、新しい目線で全体を捉え、発展を遂げられるようにしていかなければならない。さらにデジタル・AI技術等の急速な進展により、社会においての情報の多様化が加速し、文化と情報コミュニケーションの担い手である我々の産業が果たす役割と責任は一層重要となり、社会の人々から求められる期待も日増しに大きくなっている。今年のHOPE2026は、DX共創・デジタル革命と題し、昨年に引き続き、デジタルトランスフォーメーションをテーマに開催する。出展・出講いただいた皆さんをはじめ、印刷ユーザーの皆さんが日々革新する印刷産業の現状を共有いただき、互いに課題解決の突破口を目指すチャンスとなることを願う。HOPE（HOKKAIDO PRINT EXPO）は、北海道のこの地で、昨今の我々印刷産業が置かれている現状と未来に向けた情報を共有する場として、自社を変革し、お客様を、そして世の中が便利になる業態として位置付けられ、そのヒントが詰まっていると確信している。1993年から歴史を紡ぎ、今年で33年目となる今の時勢にマッチしたイベントとなるよう努めていく。長きにわたりお世話になった、このアクセスサッポロの開催も今年が最後となる。新しい形の産業として発展を続ける印刷産業を、来場いただいた方々自身の目で確認いただけることを切に願う」と開会のあいさつを述べた。

つづいて、臨席いただいた来賓11人の紹介が行われ、代表して5人から祝辞が述べられた。


竹野直人 氏

竹野直人経済産業省北海道経済産業局地域経済部製造・情報産業課長は、「HOKKAIDO PRINT EXPO2026が本日から2日間にわたり盛会に開催されることを心より喜び申し上げる。岸会長はじめ、開催準備に当たられた皆さん方の尽力に深く敬意を表する。今回で10回目を迎えられたことは、関係者の皆さんの長きにわたる努力、業界から寄せられる期待の大きさの現れだと思っており、誠に意義深いものと感じている。今日このイベントは、『DX共創・デジタル革命～印刷は儲かるビジネス、紙メディアの魅力をデザインする～』と、非常に斬新なタイトルと思っている。本日、最新の機器の展示、経営に係るパネルディスカッション・セミナーが開催されるということで、出展者と来場者のコミュニケーションを通じて、新しい価値、ビジネスの創出を目指す情報発信と学びの場として今回開催されると

伺っている。今はさまざまなメディアを通じて誰もが容易に情報を入手できる時代になっているが、その一方でリアルな場だからこその出会い、会話で、そこから生まれる気づき、信頼関係は、デジタルの世界ではなかなか代替できない大きな価値と考えている。今、印刷・デザイン業界は非常にいろいろな課題に取り巻かれている状況だと思う。こういったなかで、今、大きな変革期を迎えており、従来の枠組みにとらわれない新しい価値創造やビジネスモデルの構築が求められるなかで、このイベントは非常に期待をされている。期待はこれまで以上に大きいものだと感じている。このイベントが、皆さん方の新しいビジネス、連携、コラボレーション創出のきっかけになることを心から期待している。北海道経済産業局としても、皆さん方が取り組まれるデジタル技術の導入による生産性向上、事業の高付加価値化に向けた新しい前向きな挑戦を応援していく。この変化を是非チャンスと捉えていただいて、当局の支援施策を積極的に活用いただくことで、まさに経営課題の解決、新たな価値創出に繋げていただければ幸いである」と述べた。


茶谷智子 氏

茶谷智子北海道経済部産業振興局産業振興課長は、「本日はHOPE2026が盛会に開催されることを心より喜び申し上げるとともに今回で10回目の開催となり、尽力された岸会長はじめ関係の皆さんに深く敬意を表する。本日参集の皆さんには日頃から道政の推進について格別の協力・理解を賜り誠にありがとうございます。本道を取り巻く社会経済情勢はかなり変化が激しい。人口減少を始め、AIなどのデジタル技術の進展、脱炭素化、最近はエネルギー・原材料価格の高騰なども続いており、大きな変化の時期にあると思っている。印刷産業の皆さんにおかれても、このような転換期に対応されるため、時代が求める新たなニーズに応え、新しい価値を創造していくアプローチを模索されていることと思う。今回のHOPE2026は『DX共創・デジタル革命』というテーマで最新の機器・技術・サービスが一堂に会し、本日、明日の2日間、さまざまなプログラムを通じて、本道の印刷産業のさらなる発展につながる取り組みが行われることを大変期待している。道としても、今後とも皆さんの新事業展開、販路拡大などの取り組みを支援していきたい」と述べた。


岩間　聡 氏

岩間聡札幌市経済観光局産業振興部産業振興課長は、「本日第10回目となるHOKKAIDO PRINT EXPO2026が盛大に開催されることを心から喜びを申し上げるとともに岸会長を始めとして準備を進めて来られた関係者の皆さんに、心から敬意を表する。印刷業界を取り巻く環境は、人手不足、原材料費やエネルギー価格の高騰と厳しい状況が続いているものと思う。また、AI技術の急速な進展もあり、業界全体として大きな転換期を迎えられていると思う。このようななかで10回目の節目を迎える今回、『DX共創・デジタル革命』というテーマで開催をされることは大変意義深いものと認識をしている。新たな価値の創出、ビジネスの強化に向けて、業界が一丸となって課題に立ち向かっていく姿勢に感銘を受けるとともに今後の大きな発展に期待申し上げる。札幌市としては、現在、町全体で付加価値を創り出していく、稼げる町札幌を目指してさまざまな取り組みを進めている。印刷業界の皆さんの声を聞かせていただきながら、新たな挑戦などにも支援をしっかりしていこうと考えている」と述べた。


瀬田章弘 氏

瀬田章弘全日本印刷工業組合連合会会長は、「HOPE2026が今年も盛会のうちに開催されることを心より喜び申し上げる。印刷は厳しいという話を聞きくが、確かに数字を見ると、直近2024年の印刷の出荷額は5兆円を切ったと発表されている。しかしながら、売上高ベースで見ると7.6兆円と、これはコロナ前から変わっていない。紙の出荷量はコロナ前から確かに37%下がったが、印刷業の売上は7.6兆円とほぼ横ばいで、これ

は多くの我々同業の仲間が印刷を軸にさまざまなソリューションを今展開しているということの表れだと思っている。また北海道は21.5兆円のGDPがある。500万人を超える人口もある。世界を見渡すと世界の中堅国と同じ経済圏がここにあるわけで、まだまだポテンシャルがあるのではないかと私は感じている。全印工連は『価格競争から価値協創』へというスローガンを掲げ、新たな価値をお客様、地域社会に提供しようということで、さまざまな事業を展開している。価値協創にはやはり引き出しが必要である。是非この展示会を通じて、来場者の皆さんが多くの引き出しを得ると同時に出展者の皆さんも存分に皆さんの強みを伝えていただいて、共に新たな価値をつくり上げるきっかけとなる2日間になることを祈念している」と述べた。


原田大輔 氏

原田大輔一般社団法人日本グラフィックサービス工業会会長は、「HOPE2026が盛大に執り行われること心より喜び申し上げる。準備を数々重ねてこられたHOPE実行委員会の皆さん、主催団体のみなさん、展示会へ展示・出展をされる企業の皆さん、本当にご苦労様です。改めて敬意を表する。今回、HOPEは33回と先ほど岸会長から話があった。そんなに長くやっていることに改めて凄いと思った。ただの展示会ではなくて展示、情報の発信・学びを組み合わせたなかで、この北海道の地から情報発信を続けてこられたことに大きな意義があると改めて敬意を表する。今回のタイトルは凄いタイトルだと思った。『DX共創・デジタル革命～印刷は儲かるビジネス、紙メディアの魅力をデザインする～』、私たち印刷産業にとって本当に必要な内容を全部盛っているように感じた。私たちは、今、多くの課題があるということは気づきのとおりで、それを打開・解消すべく、何が課題なのかを分かった上で、気概をもってやっていくということの解決策をテーマのなかに織り込んでいることがとても素晴らしいと思っている。私たちは、これから先は印刷だけでなく、確かに紙も使い、デジタル、AIまで活用するといったことが求められている。業態変革ということもあるが、それでもやはり紙メディアの魅力ということもまだまだ可能性がある。印刷業に魅力があるということの表れがここにあるのではないかと思う。来場された皆さんに対しては新しいことを知って、新しい人と出会って、新たなビジネスの種を持って帰っていただける会になることを改めて祈念申する」と述べた。

つづいて、竹野直人経済産業省北海道経済産業局地域経済部製造・情報産業課長、茶谷智子北海道経済部産業振興局産業振興課長、岩間聡札幌市経済観光局産業振興部産業振興課長、瀬田章弘全日本印刷工業組合連合会会長、原田大輔一般社団法人日本グラフィックサービス工業会会長、木村敏康北海道中小企業団体中央会専務理事、岸昌洋HOPE実行委員会会長によりテープカットが行われ、HOPE2026が開幕した。



左から木村氏・原田氏・岸氏・竹野氏・茶谷氏・岩間氏・瀬田氏

HOPE2026セミナー開催される

9月2日(水)

パネルディスカッション

《提供》**HOPE実行委員会**

テーマ　印刷業界4団体会長が本音と覚悟を語る～今、印刷業界に求められていること・その導線をどう考えるのか～

パネリスト

全日本印刷工業組合連合会	会長　瀬田章弘 氏
一般社団法人日本グラフィックサービス工業会	会長　原田大輔 氏
日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会	会長　錦山慎太郎 氏
全日本製本工業組合連合会	会長　田中眞文 氏

ファシリテーター　一般社団法人日本グラフィックサービス工業会　直前会長　岡本　泰 氏





セミナー1.

《提供》**印刷タイムス株式会社**

テーマ　印刷会社の未来を設計する～価格競争から価値創造へ～

講　師

株式会社ソウブン・ドットコム
　代表取締役　木村崇義 氏
シンクイノベーション株式会社
　代表取締役　三輪直之 氏
株式会社ペーパークラフトイトウ
　代表取締役社長　伊藤大介 氏
株式会社田中紙工
　専務取締役　田中大貴 氏





セミナー2.

《提供》**リコージャパン株式会社**

テーマ　「自分で使う道具は自分で創る時代～Illustrator×スクリプト」はじめの一歩

講　師

株式会社スイッチ
　代表取締役
　鷹野雅弘 氏





セミナー3.

《提供》**ホリゾン・ジャパン株式会社**

テーマ　「常識を疑おう!今こそ経営者が変えるべき『マインドセット』と、ホリゾンが描く未来のスマートファクトリー」

講　師

ホリゾン・ジャパン株式会社
　代表取締役社長
　宮﨑　進 氏





HOPE2026セミナーが、9月2日、3日の2日間、札幌市白石区のアクセスサッポロで実行委員会主催のパネルディスカッションとテクニカルセミナーの2セッションと、出展6社提供の6セッションの出展社企画セミナーの合計8セッションが開催された。セミナーを写真グラフで紹介する。

9月3日(水)

テクニカルセミナー

《提供》**HOPE実行委員会**

テーマ　『AI=常識』時代のクリエイティブ活用法

講　師

スタジオねこやなぎ
　代表
　大須賀　淳 氏





セミナー4.

《提供》**プリントネット株式会社**

テーマ　ファブレス時代の印刷会社の営業戦略

講　師

プリントネット株式会社
　特販部部長
　川野正一 氏





セミナー5.

《提供》**株式会社いけうち**

テーマ　湿度管理で創る、品質と生産性が向上する印刷環境

講　師

株式会社いけうち
　空調事業部マネージャー
　堀場晃平 氏





セミナー6.

《提供》**ハイデルベルグ・ジャパン株式会社**

テーマ　利益を生み出す印刷工場の新常識～デジタルとオフセットを活かした生産性向上と収益力強化～

講　師

ハイデルベルグ・ジャパン株式会社
　エクイップメントソリューション本部
　松尾　力 氏





HOPE 2026 HOKKAIDO PRINT EXPO 写真グラフ



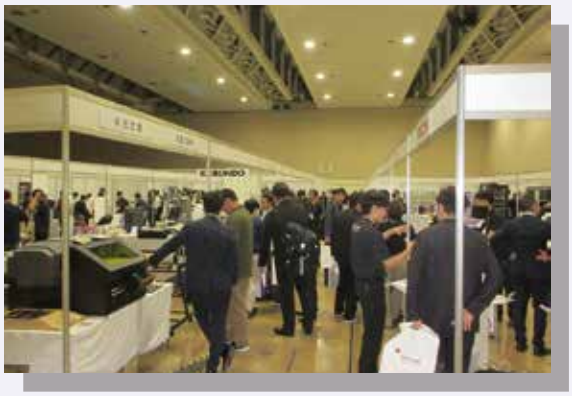
実行委員会メンバー



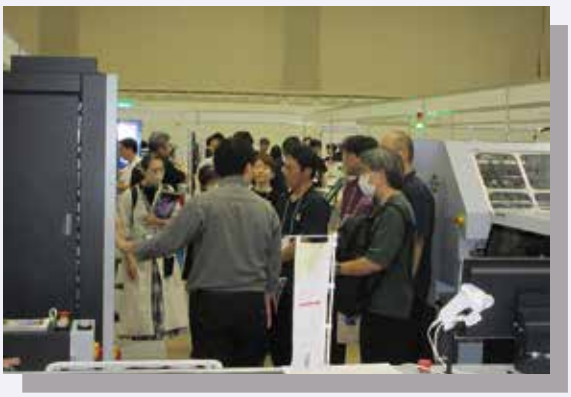
ご来賓の皆様



盛況を博した展示会



盛況を博した展示会



盛況を博した展示会



盛況を博した展示会



盛況を博した展示会



展示会会場全景

SR 調達と公民連携でつくる地域のミライ ～選ばれる企業になるための実践講座～ In 札幌 のご案内

全日本印刷工業組合連合会の産業戦略デザイン室SR部会は、昨年11月に「SR調達と公民連携でつくる地域のミライ～選ばれる企業になるための実践ガイド～」を発行し、本年2月～3月の下期地区印刷協議会にて概要を説明しました。

今年度は、冊子をさらに深掘りし、地域が直面する課題に対して、我々印刷業界がどのようなかたちで貢献できるのか、また、安さで選ばれる「発注先」から地域経済の持続可能性を支える「パートナー」になるためには何が必要か、皆さんとともに考え、戦略として新たなビジネスチャンスを掴んでいただくことを目的として、全国10ヵ所にてセミナーを展開します。

北海道でのセミナーを、下記日程で開催しますので、多くの組合員の皆さんの参加をいただきますよう、ご案内します。

記

開催日時 ： 2026年10月28日(水)14：30～16：30
開催場所 ： 札幌パークホテル(札幌市中央区南10条西3丁目1-1　TEL.011-511-3131)
参加費用 ： 無料
参加申込QRコード▶



当日のアジェンダ

14：30	開会
14：35～15：55	セミナー/本編 SR調達と公民連携でつくる地域のミライ ～選ばれる企業になるための実践講座～
15：55～16：25	セミナー/ワーク編 「地域との関わり棚卸しワーク」
16：30	クロージング〈アンケート記入〉 閉会

お問い合わせ
全日本印刷工業組合連合会　Tel 03-3552-4571　【e-mail】csr@aj-pia.or.jp
詳細・参加申込は、北海道印刷工業組合ホームページを参照ください。
https://www.print.or.jp/training/training20260902.html



令和8年度DTP技能検定のご案内

厚生労働省の令和8年度技能検定(後期)プリプレス職種「DTP作業」が実施される。
今年度は、実技試験の会場が札幌市と旭川市の2会場が予定されている。DTP作業従事者の皆さんへの教育の一環として活用でき、スキルアップに繋がる。

令和8年度(後期)に実施されるプリプレス職種「DTP作業」の主な内容は次のとおり。

【令和8年度後期技能検定プリプレス職種「DTP作業」】

受検申請受付	令和8年10月5日(月)～同16日(金)
実技試験日程	令和9年1月中旬～2月上旬
実技試験会場	北海道立札幌高等技術専門学院(札幌市東区北27条東16丁目) 北海道立旭川高等技術専門学院(旭川市緑が丘東3条2丁目) ※受検者数によって会場を移動していただく場合があります。
学科試験日程	令和9年2月7日(日)午前
学科試験会場	札幌市・旭川市・函館市・滝川市・北見市・苫小牧市・帯広市・釧路市の指定する会場
実技試験内容	DTPアプリケーションを使用し、提示された指定書により、支給された課題データを組版・編集し、カラープリンターにより出力する。 ※使用マシンはWindowsまたはMacの選択が可能ですが、申込者数によっては希望に添えないことがある。
受検区分	1級および2級
受検手数料	実技18,200円／学科3,100円
受検申請先	北海道職業能力開発協会 〒003-0005　札幌市白石区東札幌5条1丁目1-2　北海道立職業能力開発センター内 電話：011-825-2386　※窓口での受付は行いません。簡易書留郵便等(配達状況が確認できるもの)で郵送する。

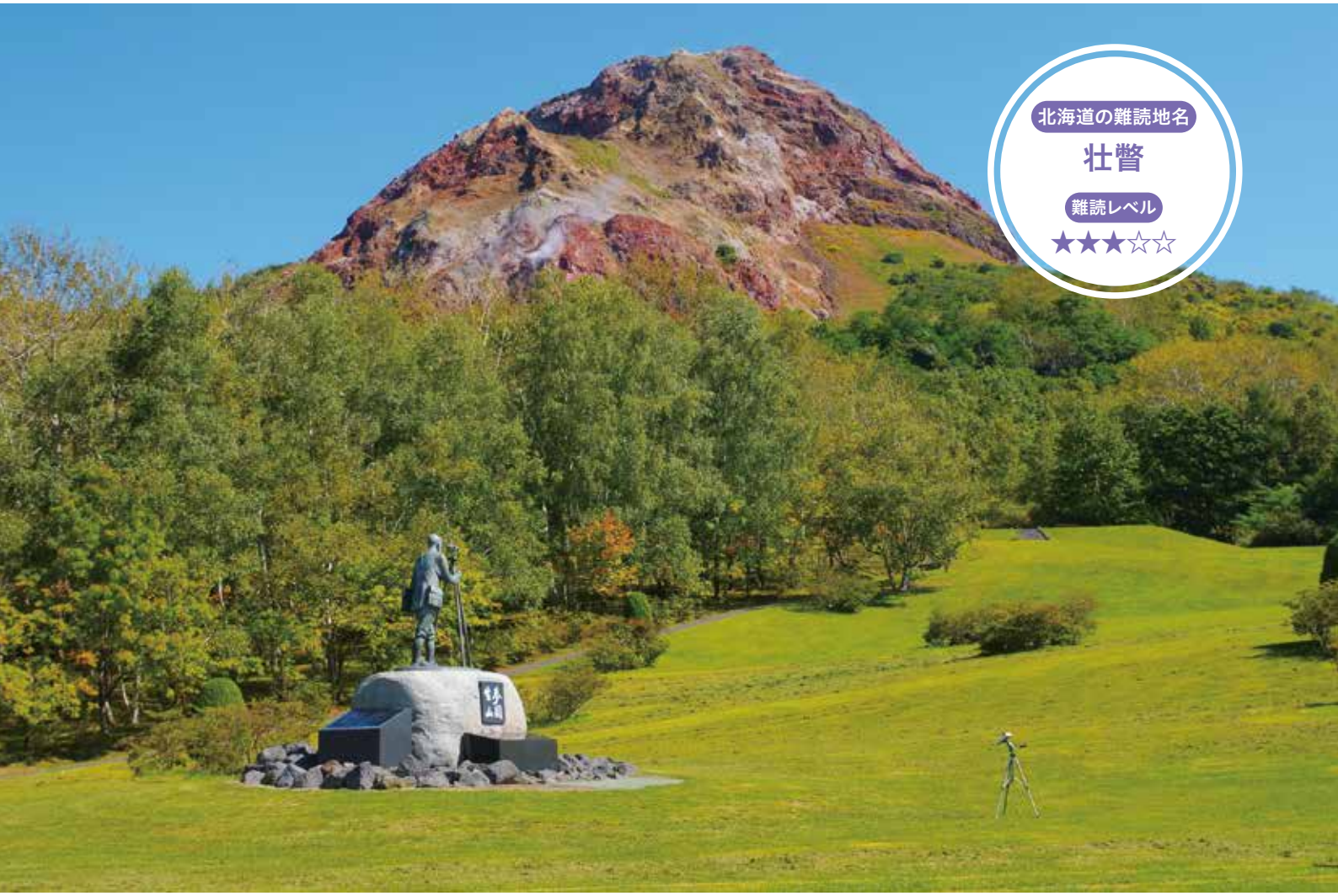
北海道最低賃金のご案内

令和8年10月1日改定

北海道内で事業を営む全産業の使用者およびその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む)に適用される北海道最低賃金(地域別)が、次のとおり改定された。

最低賃金額	**時間額 1,131円**(令和8年10月1日改定)

○最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金および時間外等割増賃金は算入されない。
○最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがある。



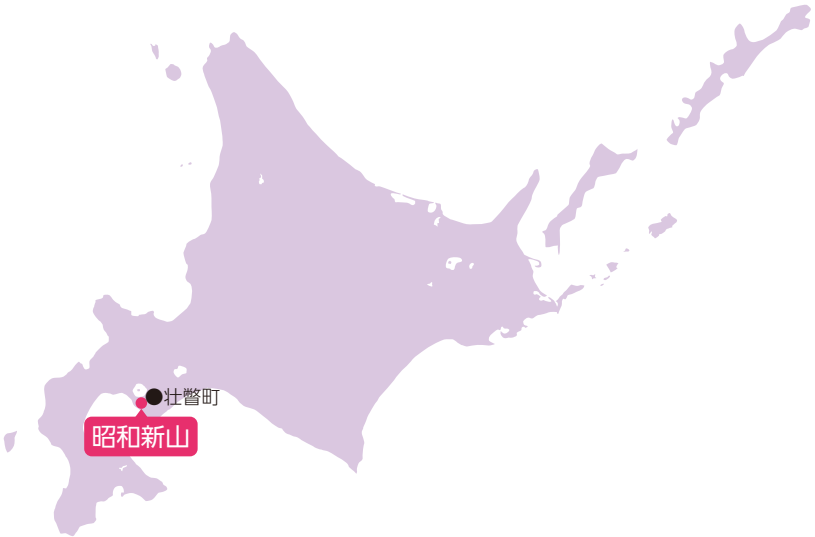
北海道の難読地名

壮瞥

難読レベル

★★★☆☆

秋の昭和新山と三松正夫像(有珠郡壮瞥町昭和新山)



表紙の解説

壮瞥（そうべつ）

アイヌ語のソー・ペッ(so-pet)=「滝の川、または滝のある川」の意。

洞爺湖から流れ出る壮瞥川(旧名)に、大きな滝(現在の壮瞥滝)があったことに由来する。

参考資料:「ウィキペディア」 https://ja.wikipedia.org/wiki/

難読レベル	
★☆☆☆☆	道外の方でも読める
★★☆☆☆	道民のほとんどが読める
★★★☆☆	道民の半分くらいが読める
★★★★☆	道民でもほとんど読めない
★★★★★	地域住民以外は読めない

※難読レベルは北海道印刷工業組合独自の基準です。